

令和6年度盛岡市・うるま市中学生交流事業 実施要項

1 事業概要

(1) 目的

盛岡市とうるま市双方の中学生が交流する中で、両市の歴史・文化や生活習慣、自然環境などに直接触れて感じたり、意見を交わしたりするなどの体験学習を通して広い知見と豊かな情操を備えた、将来を担うリーダーの育成を図ることを目的とする。

(2) 主催

盛岡市・うるま市中学生交流事業実行委員会

(3) 対象

盛岡市の中学校2学年生徒 10名

※本番研修（7/18～21、12/15～16）、事前・事後研修（6/8、7/6、7/13、8/24、11/9、11/16、11/30、12/7）の全てに参加できることを応募の要件としています。

2 派遣事業実施概要

(1) 派遣事業実施日

令和6年7月18日(木)から同月21日(日)まで 3泊4日

(2) 宿泊場所

沖縄県立石川青少年の家

(うるま市石川3491-2 Tel.098-964-3263)

(3) 日程及びプログラム

月 日	日程概要	実施プログラム	プログラムのねらい
7月18日(木)	盛岡市からうるま市への移動及び施設見学	沖縄県立博物館見学	・沖縄の歴史及び伝統文化を学習する。
7月19日(金)	うるま市中学生との交流 (1日目)	両市中学生対面式 ・自己紹介 ・アイスブレイク	・交流が円滑に進むよう、両市中学生の自己紹介等を行い、心理的距離感を縮める。
		うるま市内史跡見学	・うるま市の歴史及び伝統文化を学習する。
		海洋体験	・うるま市の自然を学習するとともに、生徒間の交流を深める。
7月20日(土)	うるま市中学生との交流 (2日目)	研究発表	・うるま市生徒による伝統文化・歴史文化等の研究発表や、それについての両市生徒による意見交流を通じて、生徒間の交流とうるま市生徒の研究課題の達成を図る。

		平和学習①(講話)	・沖縄の戦争に関する歴史を学び、平和の大切さについて学習する。
		美ら海水族館見学	・沖縄の海洋生物を主とした展示をうるま市の生徒と一緒に見学し、沖縄の自然を理解する。
		お別れ交流会	・相互に文化交流活動を披露しながら生徒間の交流を深める。
7月21日(日)	施設見学及びうるま市から盛岡市への移動	平和学習②(施設見学) ・平和祈念公園及びひめゆり平和祈念資料館の見学	・沖縄戦や同世代の戦争体験について学び、平和の大切さについて学習する。

(4) 事前・事後研修

事業効果を高めるため事前・事後研修を行う。

ア 内容

- ・沖縄の自然・歴史・文化・生活等について学び、知識を広める。
- ・派遣事業終了後に報告書を作成し、振り返りを行う。

イ 日程

研修会	回	日時	場所
事前	第1回	6月8日(土) 9時30分～12時30分	盛岡市役所 都南分庁舎 4階 大会議室
	第2回	7月6日(土) 9時30分～15時30分(休憩1時間)	
	第3回	7月13日(土) 9時30分～15時30分(休憩1時間)	
事後	第4回	8月24日(土) 9時30分～12時30分	

3 受入事業実施概要

(1) 受入事業実施日

令和6年12月15日(日)から同月16日(月)までの1泊2日

※うるま市中学生は、令和6年12月14日(土)から17日(火)までの3泊4日

(2) 宿泊場所

国立岩手山青少年交流の家 (滝沢市後 292 Tel019-688-4221)

(3) 日程プログラム

日付	日程概要	実施プログラム	プログラムのねらい
12月15日（日）	うるま市中学生との交流 （1日目）	対面式	・再開を喜び、交流の意欲を高める。
		研究発表と意見交流	・盛岡市生徒による伝統文化や歴史文化等の研究発表や、それについての両市生徒による意見交流を通じて、生徒間の交流と盛岡市生徒の研究課題の達成を図る。
		防災学習	・東日本大震災について学び、防災の重要性を考える。
		市内散策（フィールドワーク）	・生徒自らがガイド役となって市内のPRポイントを散策し、うるま市生徒に盛岡市の文化・歴史等を理解してもらう。
		歓迎交流会（わんこそば体験）	・盛岡の食文化を共に体験し、生徒間の交流を深める。
12月16日（月）	うるま市中学生との交流 （2日目）	スキー交流 （積雪状況によっては、雪上体験等のプログラムに変更）	・岩手の自然を生かした体験学習を通して、生徒間の交流を図る。
		お別れ交流会	・相互に文化交流活動の成果を披露するとともに、両市の生徒間交流の絆を確かめ合う。

(4) 事前研修

事業効果を高めるため事前研修を行う。

ア 研修内容

郷土である岩手県と盛岡市の魅力を、うるま市の生徒に紹介できるように学びを深める。

イ 日程

回	日時	場所
第1回	11月9日（土）9時30分～12時30分	盛岡市役所 都南分庁舎 等
第2回	11月16日（土）9時30分～15時30分（休憩1時間）	
第3回	11月30日（土）9時30分～15時30分（休憩1時間）	
第4回	12月7日（土）9時30分～12時30分	

4 事業参加生徒の募集について

(1) 要件

ア 盛岡市に住所を有し、市内の中学校2学年に在籍する生徒

イ 本番研修及び事前・事後研修の全てに参加できる生徒

事前・事後研修（全8回）の全てに参加できることを応募の要件としておりますので、別途記載の開催日程について確認してください。

部活動等の大会や校内テストが近くなる学校もあると存じますが、原則として、当事業のプログラムを優先して参加していただく必要があります。

ウ 市内各中学校において、今後リーダーとなることが期待される生徒

エ 本事業の目的を理解し、他者と協力して有意義な親善交流及び研修を行おうとする意欲を持っている生徒

オ 沖縄県及び郷土盛岡市・岩手県の歴史、文化等に興味・関心がある生徒

カ 健康状態が良好である生徒

※ 応募に当たっては、保護者や学校の先生方の意見を十分参考にすること。

(2) 方法

参加申込・保護者同意書、作文及び学校活動等実績証明書各1部を実行委員会事務局（生涯学習課）に提出する。参加申込書等の様式は、各学校で希望者に配布する。

(3) 期限

令和6年5月17日（金） ※実行委員会事務局（生涯学習課）必着

(4) 参加経費

ア 参加負担金 派遣旅費の半額（航空運賃により変動する可能性がある。概ね5万円前後）
スキー交流実施の場合で、スキー用具、ウェアをレンタルする場合はレンタル代
（概ね6千円前後）

イ 参加決定通知を受けた中学生の保護者は、後日発送する文書により期日までに参加負担金を指定口座へ納入するものとする。なお、振込手数料は振込者の負担とする。また、納入した参加負担金については原則返還しないものとする。

(5) 参加者の決定

作文及び学校活動等実績証明書の内容を審査し、実行委員会（教育委員会）が決定する。

参加者は最大で10名とし、同一校から複数の参加応募があった場合の参加者決定は、一校につき2名までとする。選考結果は、応募者全員及び学校長あて5月下旬に通知する。

友好都市提携の経緯

盛岡市とうるま市は、平成19（2007年）年4月から放送された盛岡市が舞台のNHK連続テレビ小説「どんど晴れ」のヒロインを演じた比嘉愛未さんが沖縄県うるま市の出身であることから交流が始まり、平成24（2012）年7月に両市の友好都市提携を結んだ。